

一人ひとりのくらしに寄り添う支援

～個人や世帯が抱える困りごとに寄り添う～

生活困窮者自立支援制度を中心に、地域における包括的な支援体制づくりを発展させていくため、生活困窮者自立支援制度に関係の深い孤独孤立対策や重層的支援体制整備などを改めて整理・理解しながら、地域における包括的な支援を探ります。

基調講演

「個人や世帯が抱える困りごとに寄り添う」

五石 敬路 氏（大阪公立大学都市経営研究科 教授）

アジア開発銀行研究所、東京市政調査会、大阪市立大学等を経て、今年度より現職
編著書に『生活困窮者支援で社会を変える』（法律文化社、2017年）、『日中韓の貧困政策』（明石書店、2021年）
一般社団法人京都自立就労サポートセンター理事、一般社団法人生活困窮者自立支援全国ネットワーク理事
京都府子どもの貧困対策検討会委員、大阪公立大学大阪国際感染症研究センター社会環境部門長



鼎 談

「地域における包括的な支援の発展」

野崎 伸一 氏（厚生労働省 社会・援護局 地域福祉課長/地域共生社会推進室長）

生水 裕美 氏（一般社団法人 生活困窮者自立支援全国ネットワーク 理事）

日紫喜 俊暁 氏（舞鶴市 福祉部長 兼 福祉事務所長）

日 時

令和8年 **9月5日(土)**

- ◆ 12:30～ 受付
- ◆ 13:00～ 講演
- ◆ 14:30～ 鼎談
- ◆ 16:30 終了予定

会 場

京都テルサ大会議室
(京都市南区東九条下殿田町70)

アクセス
JR京都駅(八条口)より徒歩15分
近鉄東寺駅より徒歩5分
地下鉄九条駅4番出口より徒歩5分

参加無料

8/25までに
お申し込み
ください

定員
100名
先着順

お申し込み方法は裏面をご覧ください➡

主催：京都府、一般社団法人京都自立就労サポートセンター

(お問い合わせ) 一般社団法人 京都自立就労サポートセンター
京都市南区東九条下殿田町70 京都テルサ西館3F ☎075-693-7727

Gentile(ジェンティーレ)フードドライブ活動にご協力をお願いします！

Gentile(ジェンティーレ)フードドライブ京都では、みなさんのご家庭や企業等で使いきれない食品を集めフードロスを減らすための活動と、集まった食品を府内の子ども食堂や生活困窮者支援に役立てる取組みを行います。

ぜひ、みなさまの「もったいない」と「親切」を会場内にある「持ち寄りブース」にご持参ください！

フードドライブで集める食品の例

お米、乾麺類、缶詰、インスタント・レトルト食品、調味料、お菓子、飲料の他粉ミルクや離乳食、洗剤などの日用品、入院時に必要なセット等

※以下のものに限りです

- ・ 未開封で内装が破損していないもの
- ・ 常温保存が可能なもの
- ・ 賞味期限が3ヶ月以上あるもの(賞味期限が明示されている)



令和8年度 生活困窮者自立支援制度シンポジウム 参加申込書

お名前(ふりがな)	
ご所属先名	
ご連絡先(必須)	TEL : E-mail :
フードのご寄付	あり ・ なし

【お申し込み期限】 令和8年8月25日(火)※定員になり次第締め切らせていただきます

【お申し込み方法】 必要事項をご記入の上、メールまたはFAXにてお申し込みください

FAX:075-682-8939

E-Mail:info@k-p-support.jp